

# 朝陽だより

第75号

2018年6月1日号（年2回発行）

発行/社会福祉法人朝陽学園

〒181-0015 東京都三鷹市大沢2-4-1

☎ 0422 (32) 6234

<FAX> 0422 (34) 1170

✉ choyo@jade.dti.ne.jp

<HP> <http://www.choyogakuen.com>



## 「就任のご挨拶」



理事長 中島 隆

4月1日付で、狩野澄子理事長に代わりまして朝陽学園の理事長に就任しました中島隆と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。

2年前の2016年3月31日付に朝陽学園法人常務理事及び学園長11年65歳定年退職。同年4月1日付に阿佐ヶ谷の『児童養護施設聖友学園』が同一敷地に隣接している法人『聖友ホーム』常務理事及び『聖友乳児院』乳児院長によばれ、本年3月31日付退職。朝陽学園42年在職と合わせて44年現場にあります。児童指導員出身からの児童福祉一筋です。

49年前の大学1年生の時、ボランティアサークルに入り、毎月第1・3日曜日午後は朝陽学園に来て子ども達とクラブ活動・春・秋の運動会・ボランティア主催の遠足・クリスマス会等の活動をしました。大学3年生からは、毎週日曜日朝から、午前中は全員柔道1時間、午後は子どもと遊ぶ等、金子先生（後述）のご指導を受けて長期2年間の実習生として活動しました。

大学卒業と同時に児童指導員として就職し今日に至っています。その当時は、創立者の金子近次先生が住み込みで、子ども達や職員の面倒を見て下さっていました。

厚生労働省から『社会的養護のあり方』についての発表があり、乳児院・児童養護施設のあり方についての変更案が提示されました。日本以外の諸外国は、施設よりも里親家庭での養育が一般的ですが、やっと日本も里親推進が示されました。特別養子縁組制度も、家庭裁判所や児童相談所だけでなく民間斡旋団体も多数存在しています。児相が区移管に代わることで、都全域対象が市区町村対象へ、或いは地域ニードに対応すべく施設に代わっていくことが求められています。

施設と、皆様の地元・地域の連携が重要視されていきます。

今後皆様と一緒に考えていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。

